

総合的な学習の時間学習指導案

海田町立海田西中学校

指導者：加美田 祐也

1. 学年・組：海田町立海田西中学校 1年1組（男子22名，女子17名）

2. 単元名：SDGs について自分たちに関係があるの？

3. 単元について（単元構想図参照）

4. 単元の目標と評価規準

- ・ 持続可能な社会の実現には，そこに存在する多様な問題の解決に向けて人や組織と目的を共有して取り組むことが必要であることを理解する。〔知識及び技能〕
- ・ 課題解決に向けて，多様な情報の特徴に応じて整理し，考える。〔思考力，判断力，表現力等〕
- ・ 相手や目的に応じて，分かりやすくまとめ，表現する。〔思考力，判断力，表現力等〕
- ・ 自他の意見や考えのよさを活かしながら課題解決や合意形成に向け，協働して学び合おうとする。〔学びに向かう力，人間性等〕

ア. 知識・技能	イ. 思考・判断・表現	ウ. 主体的に学習に取り組む態度
① 持続可能な社会の実現には，そこに存在する多様な問題の解決に向けて人や組織と目的を共有して取り組むことが必要であることを理解している。	① 課題解決に向けて，多様な情報の特徴に応じて整理し，考えている。 ② 相手や目的に応じて，分かりやすくまとめ，表現している。	① 自他の意見や考えのよさを活かしながら課題解決や合意形成に向け，協働して学び合おうとしている。

5. 付けたい資質・能力

知識・情報	課題発見・解決力	チャレンジ精神
主体性	コミュニケーション能力	メタ認知

主体性	・ 自らの生活と結び付けながら課題に取り組む力
コミュニケーション能力	・ 相手を意識し，アドバイスを取り入れながら合意形成する力
メタ認知	・ ルーブリックを活用して学習を客観的に振り返り，次の学習への見通しを持つ力

6. 単元末の評価課題とルーブリック

単元末の 評価課題	SDG s がどの程度私たちの生活に影響を及ぼしているか、家族に伝えよう。
--------------	---------------------------------------

	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
5	相手を意識しながら、多様な情報の特徴に応じて整理したり、言葉を吟味してまとめたりして、表現している。	自他の意見や考えのよさを活かしながら課題解決や合意形成に向け、考えを広げたりまとめたりしながら、協働して学び合おうとしている。
3	相手を意識しながら、多様な情報を整理したり、まとめたりして、表現している。	自他の意見や考えのよさを活かしながら課題解決や合意形成に向け、協働して学び合おうとしている。
1	多様な情報を整理したり、まとめたりして、表現している。	課題解決や合意形成に向け、協働して学び合おうとしている。

7. 本時（第9時）

(1) 本時の目標：世界で起きていることは身の回りでも起きているのか調べてみよう

(2) 本時の評価規準及び評価方法：

課題解決に向けて、多様な情報の特徴に応じて整理し、考えている。〔思考・判断・表現〕


(3) 準備物：ポスター、評価シート（ワークシート）

(4) 学習の展開

時間	学習活動	指導上の留意事項（◇） 「努力を要する状況」と判断した生徒への 指導の手立て（◆）	評価規準 評価方法
0	○前時までの復習 ○単元末課題の確認	◇単元末課題の内容や目的、評価ルーブリックを再確認し、生徒に再度意識化させる。	
3	○視点を世界から地域に落とす ➡キーワード Think Globally, Act Locally 本時の目標の提示	◇単元末の課題内容と照らし合わせ、「グローバルに考え、ローカルに活動する」ために身の回り（特に海田町）の現状はどうか情報収集するように促す。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">世界で起きていることは身の回りでも起きているのか調べよう！</div>			
10	○情報の共有 ➡Jamboard を用いて、さらに調査が必要な情報について確認する。	◇生徒の作成している Jamboard を観察しながら、適宜指導を行う。欠けている情報については指導者から投げかけを行い、支援する。	
15	○情報収集 グループで確認した内容に基づいて情報収集を行う。	◇情報源について留意し、適宜個別または全体に指導を行う。 ◆情報収集で手が止まる生徒に対して、思	イ① Jamboard GoogleDoc

		考を促す投げかけを行う。また、検索の方法等についても指導を行い、スムーズに調査が進むよう配慮する。	
40	○情報整理 調査で得た情報を整理分析する。世界で起きている事象と身近にある事象を関連付ける。	◇関連するもの同士を線で結ぶなど、視覚的に整理させる。	イ① Jamboard
45	○振り返り	◇ループリックと照らし合わせて振り返りを行うよう指導する。	

(5) 板書計画

00:00	本時の 目 標	よりよく伝えるための視点を得るためにポスターセッションをしよう。
1. 課題の確認 2. Think Globally, Act Locally 3. 情報収集 4. 情報整理 5. 振り返り	○単元末の課題 SDGs がどの程度私たちの生活に影響を及ぼしているか、家族に伝えよう！	→行動を具体的に提案
 Think Globally, Act Locally		
○家族に課題を身近に感じてもらうためには、どんな情報が必要？ <ul style="list-style-type: none"> ・海田町ではどうなっているのか ・身の回りで本当に起きているのか ・ ・ 		

R3 版 海田西中学校単元構想(案)

★この単元で育てたい資質・能力(◎…小中共通)

授業者	加美田祐也・中野孝生・山本葵	教科	総合的な学習の時間
単元名	SDGsは私たちの生活にどう関わっている？		

知識・情報	◎	主体性
課題発見・解決力	◎	コミュニケーション能力
チャレンジ精神	◎	メタ認知

生徒実態
SDGsについては聞いたことがある程度であったため、1学期の総合的な学習の時間で自分の興味のある目標について調べ、A4 サイズにまとめた。その時点ではSDGsが自分たちの生活にどの程度影響を及ぼしているかは考えていない。

単元の目標	SDGsが自分たちの生活にどの程度影響を与えているのか、自分の言葉で説明する。
深い学びを実現した生徒の姿	SDGsは私たちの身近にあって、生活の一部であると感じた。一見関わりのなさそうな取り組みや生活の中での活動も SDGsに関わっていることが分かった。自分ができることから始めて、持続可能な社会づくりに貢献したい。

課題の設定 情報収集 整理分析 まとめ・創造・表現 振り返り

学習の流れ	設 SDGsについて学習する目的を共有し、自分事化させる。	情・分 SDGsについて調べて、情報を整理分析する。(本時)	ま グループごとに調べたことをポスターにまとめる。	ま ポスターセッションを行う。	振 単元の最初と最後の比較を通して、単元の学習を振り返る。
生徒の思考の流れ	SDGsは理解してきていると思うけど、自分たちの生活にどの程度影響があるかと言われると難しいな。普段 SDGsを意識しているかと言われるとそうではないかも。	今まで以上に SDGsについて調べて知ることができた。自分たちの生活の中での取組例についてももう少し詳しく調べてみたいな。	見てもらう情報と聞いてもらう情報を分けた方がいいな。文で書くよりもキーワードでまとめてみよう。	実際話してみると上手く伝わらないな。どうしたらいいかな。他のグループの発表を見ると自分たちに足りないところが見えてきたかもしれない。	SDGsは私たちの身近にあって、生活の一部であると感じた。一見関わりのなさそうな取り組みや生活の中での活動もSDGsに関わっていることが分かった。自分ができることから始めて、持続可能な社会づくりに貢献したい。

協働的な学び	<p><目的> お互いの考えや意見を交流させることによって、新たな視点を獲得し、それらを取り入れて改善する力を身につける。</p>	<p><求める生徒の発言> そういう風に発表すると聞いている側としては分かりやすいな。その方法いいね。自分たちもそうしてみようかな。</p>
--------	---	--

